

2025年4月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年6月13日

上場会社名 株式会社軽自動車館

上場取引所 東

コード番号 7680 URL [https:// www.keijidousyakan.com/](https://www.keijidousyakan.com/)

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 章一

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 佐藤 哲康 (TEL) 011-200-0312

定時株主総会開催予定日 2025年7月25日 配当支払開始予定日 -

発行者情報提出予定日 2025年7月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期の業績(2024年5月1日~2025年4月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期	4,181	△1.8	9	△10.4	△0	-	△4	-
2024年4月期	4,255	6.7	10	△74.6	4	△87.7	4	△51.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年4月期	△80.65	-	△2.0	△0.0	0.2
2024年4月期	86.69	-	2.1	0.3	0.2

(参考) 持分法投資損益 2025年4月期 一百万円 2024年4月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年4月期	1,501	209	14.0	4,059.06
2024年4月期	1,406	213	15.2	4,139.71

(参考) 自己資本 2025年4月期 209百万円 2024年4月期 213百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月期	△97	△4	73	102
2024年4月期	202	△9	△130	131

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年4月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-
2025年4月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-
2025年10月期(予想)	0.00	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年10月期の業績予想（2025年5月1日～2025年10月31日）

（％表示は対前期増減率）

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	2,227	－	25	－	19	－	12	－	246.32

（注） 2025年4月15日に公表した「決算期（事業年度の末日）の変更に関するお知らせ」のとおり、当社は2025年7月開催予定の第27回定時株主総会において現行定款の事業年度変更に係る議案が承認されることを条件として、決算期（事業年度の末日）を毎年4月30日から毎年10月31日に変更することを決議しました。決算期変更の経過期間となる第28期は、2025年5月1日から2025年10月31日までの6か月間となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

（1） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3） 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年4月期	51,600株	2024年4月期	51,600株
② 期末自己株式数	2025年4月期	－株	2024年4月期	－株
③ 期中平均株式数	2025年4月期	51,600株	2024年4月期	51,600株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2024年5月1日から2025年4月30日まで)におけるわが国経済は、大幅な円安によるインバウンド需要が回復し、雇用、所得環境が改善する等、景気は緩やかな回復傾向が継続いたしました。

一方で、食料・エネルギー価格等の高騰が依然として続いており、さらに、海外諸国の政権交代、中国経済の停滞、ウクライナ、中東情勢の緊迫化等の地政学リスクにより不安定な国際情勢が続いており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のなか、中古車販売業界におきましては、半導体供給問題の解消や新車市場の回復、インボイス制度の導入と支払総額表示の義務化により、市場の透明性と信頼性が向上いたしました。一方、不正認証問題により複数の国内メーカーの生産が停止したことによる新車の供給遅れが響いたことや、経済的不透明感から消費者の購買意欲が低下したこと等により、新車の販売が苦戦し中古車流通が鈍化いたしました。これらの要因により2024年5月から2025年4月までの国内軽自動車中古販売台数は2,835,859台(前期比99.3%)と前年実績を下回る結果となりました。

当社におきましては、国内軽自動車中古販売台数の減少が起因し、販売台数は3,549台(前期比91.0%)と前年実績を下回りましたが、仕入コスト上昇分を販売価格へ転嫁し、収益の向上を推し進めたことにより、売上総利益率が前年実績から0.3ポイント上回りましたが、売上高及び売上総利益は前年実績を下回りました。また、引続き経費削減に努め、広告宣伝費等の削減を実施したことにより、販売費及び一般管理費は前年実績を下回りました。特別損失では2025年5月31日付にて不採算店舗であった札幌南店を閉鎖及び店舗統合したことによる減損損失2,200千円を当期において計上いたしました。

以上の結果、売上高は4,181,175千円(前期比1.8%減)、営業利益は9,305千円(前期比10.4%減)、経常損失は522千円(前期は4,390千円の経常利益)、当期純損失は4,161千円(前期は4,473千円の当期純利益)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当事業年度末における流動資産は1,151,857千円となり、前事業年度末に比べ106,544千円の増加となりました。その主な要因は、商品が178,484千円増加したこと、売掛金が71,327千円減少したこと等によるものであります。

#### (固定資産)

当事業年度末における固定資産は349,261千円となり、前事業年度末に比べ11,972千円の減少となりました。その主な要因は、建物が8,713千円減少したこと等によるものであります。

#### (流動負債)

当事業年度末における流動負債は848,047千円となり、前事業年度末に比べ113,652千円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金が85,000千円増加したこと、前受金が41,711千円増加したこと、買掛金が24,539千円増加したこと等によるものであります。

#### (固定負債)

当事業年度末における固定負債は443,623千円となり、前事業年度末に比べ14,919千円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金が20,134千円減少したこと、退職給付引当金が3,172千円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産は209,447千円となり、前事業年度末に比べ4,161千円の減少となりました。その要因は当期純損失の計上により利益剰余金が4,161千円減少したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、102,193千円と前事業年度末に比べ29,377千円減少いたしました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、97,614千円となりました。これは、棚卸資産が178,594千円増加したこと、売上債権が71,327千円減少したこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、4,777千円となりました。これは、有形固定資産の取得により4,839千円支出したこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、73,013千円となりました。これは、短期借入金が増加した85,000千円と、リース債務を7,083千円返済したこと等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

2025年4月15日に公表した「決算期（事業年度の末日）の変更に関するお知らせ」のとおり、当社は2025年7月開催予定の第27回定時株主総会において現行定款の事業年度変更に係る議案が承認されることを条件として、決算期（事業年度の末日）を毎年4月30日から毎年10月31日に変更することを決議いたしました。決算期変更の経過期間となる第28期は2025年5月1日から2025年10月31日までの6か月間となっております。このため前年同期との比較は行っておりません。

2025年10月期の見通しにつきましては、エネルギー価格や原材料価格等の高騰による物価上昇や、最低賃金の引き上げによる賃金の上昇、少子高齢化・世帯人数の減少等の社会構造の変化が加速し、さらに、ウクライナ、中東情勢の緊迫化等の地政学リスク及び中国経済の不確実性に加え、米国の政策に伴う世界経済の混乱や貿易の悪化等、わが国経済は一層先行き不透明な状況が続く事が予想されます。

このような経済環境において、中古車販売業界におきましては、新車の供給が回復し、新車の販売が増加することで、中古車流通が回復することが予測され、国内軽自動車中古販売台数の増加が期待されております。また、当社は最重要課題と認識している収益の改善を引続き推し進めてまいります。また、引続き経費の見直しによる削減及び業務効率化の推進等による一層の経費削減を図ってまいります。

以上の見通しに基づき、2025年10月期の通期業績は、売上高は2,227,750千円、営業利益は25,000千円、経常利益は19,310千円、当期純利益は12,710千円を見込んでおります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主への利益還元を経営上の重要な課題として位置付けており、安定した配当を継続することを基本方針としております。

当事業年度におきましては、前述の通期業績を踏まえ誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

今後の方針といたしましては、将来的には株主への利益還元を実施していく方針であります。当社は、現在成長段階にあり、利益を内部留保することにより成長に向けた投資を行うことで、さらなる成長を実現させることが、企業価値の最大化につながるものと考えております。内部留保した資金は主に新規出店に係る投資等に充てる予定であり、現時点においては配当予測につきましては、未定とさせていただきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較にすため、会計基準について日本基準を適用しております。IFRS（国際財務報告基準）については、今後の動向を注視したうえで適切に対応してまいります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当事業年度 (2025年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	131,570	102,193
売掛金	149,091	77,763
商品	725,625	904,109
貯蔵品	501	611
未収還付法人税等	1,852	1,774
前払費用	19,852	19,995
その他	16,819	45,409
流動資産合計	1,045,312	1,151,857
固定資産		
有形固定資産		
建物	162,640	162,640
減価償却累計額	△57,603	△66,317
建物(純額)	105,036	96,323
構築物	45,468	48,109
減価償却累計額	△27,277	△29,112
構築物(純額)	18,190	18,997
機械装置	22,724	23,294
減価償却累計額	△7,659	△9,738
機械装置(純額)	15,065	13,555
車両運搬具	16,722	16,608
減価償却累計額	△11,630	△12,527
車両運搬具(純額)	5,091	4,080
工具、器具及び備品	39,238	43,138
減価償却累計額	△28,802	△34,160
工具、器具及び備品(純額)	10,436	8,978
土地	120,761	120,761
有形固定資産合計	274,581	262,697
無形固定資産		
ソフトウェア	1,154	677
無形固定資産合計	1,154	677
投資その他の資産		
出資金	30	30
敷金及び保証金	52,163	52,136
長期前払費用	4,902	3,931
繰延税金資産	25,877	27,432
その他	2,524	2,356
投資その他の資産合計	85,498	85,886
固定資産合計	361,234	349,261
資産合計	1,406,547	1,501,119

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当事業年度 (2025年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	90,207	114,746
短期借入金	410,000	495,000
1年内返済予定の長期借入金	44,877	60,108
リース債務	6,548	4,098
未払金	10,727	11,239
未払費用	41,100	39,229
未払法人税等	1,014	1,014
前受金	53,528	95,239
賞与引当金	26,095	25,493
その他	50,297	1,877
流動負債合計	734,395	848,047
固定負債		
社債	130,000	130,000
長期借入金	273,480	253,346
リース債務	10,725	10,447
長期末払金	2,575	2,575
退職給付引当金	20,545	23,718
資産除去債務	21,217	23,537
固定負債合計	458,543	443,623
負債合計	1,192,938	1,291,671
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	44,012	44,012
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	169,597	165,435
利益剰余金合計	169,597	165,435
株主資本合計	213,609	209,447
純資産合計	213,609	209,447
負債純資産合計	1,406,547	1,501,119

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
売上高	4,255,707	4,181,175
売上原価		
商品期首棚卸高	946,816	725,625
当期商品仕入高	3,211,834	3,538,758
合計	4,158,650	4,264,383
商品期末棚卸高	725,625	904,109
売上原価合計	3,433,024	3,360,274
売上総利益	822,683	820,901
販売費及び一般管理費		
役員報酬	42,441	34,849
給料手当	284,634	290,323
賞与	22,697	25,958
賞与引当金繰入額	23,801	22,818
退職給付費用	4,972	4,312
法定福利費	60,010	59,966
広告宣伝費	48,247	38,666
水道光熱費	29,462	32,846
支払手数料	11,173	13,278
車両費	16,167	15,587
減価償却費	18,726	18,116
賃借料	141,276	143,038
リース料	14,432	14,047
その他	94,256	97,784
販売費及び一般管理費合計	812,301	811,596
営業利益	10,381	9,305
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	66
還付金収入	6,668	5,745
受取保険金	1,896	—
その他	2,252	683
営業外収益合計	10,818	6,495
営業外費用		
支払利息	14,561	14,318
社債利息	576	467
支払保証料	1,671	1,509
その他	0	27
営業外費用合計	16,809	16,323
経常利益又は経常損失(△)	4,390	△522

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	36	35
受取補償金	6,044	—
特別利益合計	6,081	35
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	3,101	0
役員退職慰労金	—	1,000
減損損失	—	2,200
特別損失合計	3,101	3,200
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	7,369	△3,687
法人税、住民税及び事業税	5,577	2,029
法人税等調整額	△2,680	△1,555
法人税等合計	2,896	473
当期純利益又は当期純損失(△)	4,473	△4,161

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)

(単位:千円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	44,012	165,123	165,123	209,135	209,135
当期変動額					
当期純利益		4,473	4,473	4,473	4,473
当期変動額合計	—	4,473	4,473	4,473	4,473
当期末残高	44,012	169,597	169,597	213,609	213,609

当事業年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位:千円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	44,012	169,597	169,597	213,609	213,609
当期変動額					
当期純損失(△)		△4,161	△4,161	△4,161	△4,161
当期変動額合計	—	△4,161	△4,161	△4,161	△4,161
当期末残高	44,012	165,435	165,435	209,447	209,447

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	7,369	△3,687
減価償却費	21,795	21,101
減損損失	—	2,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,538	△602
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,057	3,172
固定資産売却益	△36	△35
固定資産除却損	3,101	0
役員退職慰労金	—	1,000
受取利息及び受取配当金	△1	△66
還付金収入	△6,668	△5,745
受取保険金	△1,896	—
受取補償金	△6,044	—
支払利息及び社債利息	15,138	14,786
支払保証料	1,671	1,509
売上債権の増減額(△は増加)	△26,704	71,327
棚卸資産の増減額(△は増加)	221,360	△178,594
仕入債務の増減額(△は減少)	△49,620	24,539
未払金の増減額(△は減少)	△672	512
前受金の増減額(△は減少)	△326	41,711
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△25,673
未払消費税等の増減額(△は減少)	34,385	△47,732
その他	△3,174	△4,145
小計	220,270	△84,421
利息及び配当金の受取額	1	66
還付金の受取額	6,668	5,745
保険金の受取額	1,896	—
補償金の受取額	6,044	—
利息及び保証料の支払額	△17,056	△16,054
役員退職慰労金の支払額	—	△1,000
法人税等の還付額	—	1,852
法人税等の支払額	△15,665	△3,803
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,160	△97,614
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,034	△4,839
有形固定資産の除却による支出	△2,400	—
有形固定資産の売却による収入	36	35
敷金及び保証金の返還による収入	400	27
敷金及び保証金の差入による支出	△1,290	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,288	△4,777
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△125,000	85,000
長期借入による収入	51,858	45,000
長期借入金の返済による支出	△49,218	△49,903
リース債務の返済による支出	△8,482	△7,083
財務活動によるキャッシュ・フロー	△130,842	73,013
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	62,029	△29,377
現金及び現金同等物の期首残高	69,541	131,570
現金及び現金同等物の期末残高	131,570	102,193

## (5) 財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (持分法損益等)

当社は、関連会社を有していないため、該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、自動車販売事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
1株当たり純資産額	4,139.71円	4,059.06円
1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失(△)	86.69円	△80.65円

(注) 1. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)	当事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)
1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失(△)		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	4,473	△4,161
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 又は普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	4,473	△4,161
普通株式の期中平均株式数(株)	51,600	51,600

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。